

○ 気象警報発令時の授業及び試験について

和歌山市に暴風警報又は特別警報（以下「警報」という。）が発令された場合

1. 警報が午前7時現在発令中又は午前7時から午前8時50分までの間に発令された場合は、第1時限、第2時限及び第3時限の授業は休講とし、試験は延期する。
また、発令された警報が、午前11時現在において引き続き発令中の場合は、その日の全ての授業は休講とし、試験は延期する。
2. 警報が午前8時50分以降発令された場合は、医学部長が指示する。
※ なお、学外での実習は、上記にかかわらず、当該実習の担当教員の指示によるものとする。

○ 学生相談について

学生生活を過ごす中で、勉学に関すること、健康に関すること、経済的なこと、人間関係など様々な悩みがあります。医学部では、いくつかの相談窓口を設けていますので、自分が相談しやすい窓口を選んで相談してください。

1. 教務学生委員会
教養教育、基礎医学、臨床医学の各分野の教員で構成し、学生の皆さんが快適な学生生活を過ごせる環境づくりに取り組んでいます。
2. 担任制度
1年生、2年生については、担任制度を採用しています。
ーグループを1年生は9人程度、2年生は4人程度とし、各グループに当該学年で履修する教員を担任としています。
3. メンター制度
各クラブに大学生活や学習面での不安、疑問に対し助言、サポートする学生（メンター）を1名配置しています。
4. 医学部生の相談ホットライン
教員やメンターと向かい合って相談しづらい場合の窓口として、メールで直接学生部長に相談できる「医学部生の相談ホットライン」を設置しています。匿名でも相談できますので、ご活用ください。

【設置場所】

本学ホームページ → 在学生の方へ → 各種相談 「医学部生の相談ホットライン」

5. 妊娠・出産に係る相談
妊娠・出産に対する不安を解消するため、専門の産科医が助言します。
【相談窓口】
太田 菜美（産科・婦人科学講座）
内線：5262
e-mail：otanami@wakayama-med.ac.jp

○ 健康管理センターについて

福利厚生棟2階には、健康管理センターが設置されています。健康管理センターは、皆さんの健康の保持増進を図るための施設です。定期健康診断をはじめ、健康相談などを行っています。また、一時的な休養のためのベッドを準備しています。いつでも気軽に足を運んでください。

1. 健康管理
毎年4月に全学生を対象に健康診断を実施しています。疾病の早期発見と早期治療に繋げるよい機会ですので、必ず受診して下さい。
また、実習では感染予防対策が重要となります。4疾患（麻疹、風疹、水痘、ムンプス）およびB型肝炎抗体検査でワクチンを接種することが望ましいとされた学生は接種してください。インフルエンザワクチンについても接種を推奨します。
2. 健康相談
健康管理センターは、皆さんの健康相談の窓口になります。相談内容に関する秘密は固く守りますので、安心してお越しください。

3. カウンセリング

毎週水曜日の午前中と金曜日の午後から、臨床心理士によるカウンセリングを行っております。場所は健康管理センター相談室（福利厚生棟2階）です。

※予約制のため、希望される方は健康管理センターへご連絡ください。

4. 健康診断証明書発行

就職などの申請に必要な健康診断証明書は、定期健康診断の結果に基づいて、5月下旬より希望者に発行します。本学で実施される定期健康診断を受診していない場合は、発行できません。発行には数日かかることがありますので、余裕をもって申請してください。

5. 健康管理センターの利用時間（内線：5730）

月曜から金曜までの9：00～12：00、13：00～17：00です。
（土曜日、日曜日、祝日、年末年始は、利用できません。）

○ 学生への連絡・通知方法について

学生への連絡・通知は、学内の学生用掲示板及び電光掲示板への掲示又は学内メールをもって行います。連絡・通知事項は、すべての学生に周知されたものとして取り扱います。連絡・通知を見なかったことによる不都合・不利益は、当該学生本人の責任と見なされます。登下校の際は必ず掲示板を見る習慣を付け、また、学内メールに関しては自分の携帯電話への転送設定を行うなど、それぞれ見落としのないようにしてください。特に、受付期間が定められている場合は、期間終了後は受け付けられませんので注意してください。

また、学外からの学生に対する私的な電話の呼び出しには、一切応じませんので家族や知人等に周知しておいてください。